

東北の1部上場企業、7割強が「プライム」へ 東証再編

2022/1/11 19:40 | 日本経済新聞 電子版

東京証券取引所が4月に実施する市場再編で、東北6県の1部上場企業のうち、7割強にあたる20社が最上位のプライム市場を選択した。

東北の上場企業が選択した新市場	
現在	プライム (20社)
東証1部	ユアテック、ハニーズホールディングス (HD)、日東紡、アレンザHD、東邦アセチレン、高速、幸楽苑HD、フジ・コーポレーション、薬王堂HD、カメイ、ゼビオHD、七十七銀行、秋田銀行、山形銀行、岩手銀行、東邦銀行、北日本銀行、フィデアHD、東北電力、プロクレアHD
	スタンダード (27社)
東証1部	サイバーコム、じもとHD、東北銀行、福島銀行、大東銀行、常磐興産、ヤマザワ、やまや
東証2部	東洋刃物、インスペック
ジャスダック	カルラ、日東ベスト、ホットマン、トスネット、倉元製作所、東北特殊鋼、アサカ理研、こころネット、ミクロン精密、ネクスグループ、かわでん、山大、東北化学薬品、サンデー、センコン物流、植松商会、サトー商会
	グロース (2社)
マザーズ	エルテス、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ

(注) プロクレアHDは青森銀行とみちのく銀行が経営統合して4月に発足

東証が11日、選択結果の一覧を発表した。[青森銀行](#)と[みちのく銀行](#)はプライムを選択しており、経営統合して発足するプロクレアホールディングス(HD)を1社として数えた。プライムは海外も含めて広く投資を集められる。一方で資料の英文開示が必要となるなど、上場維持にかかる手間や費

用も大きくなる。

現在1部に上場しているが、プライムに次ぐスタンダード市場を選んだ企業は8社。スタンダードを選択した酒類販売大手、[やまや](#)の担当者は「現時点でグローバルな営業を展開する予定がないため」と説明する。

プライムへの移行には流通株ベースの時価総額が100億円以上などの条件がある。再編後の経過措置により、1部上場企業は希望すれば当面はプライム市場に所属できるが、基準達成に向けた計画書が必要となる。

経過措置を利用する、産業ガスの[東邦アセチレン](#)は「計画書に盛り込んだ収益向上や株主還元の一環を進めたい」とした。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.